

## 一九八九年度第六回運営・宿題合同委員会記録

内容を検討して、大会プログラムを編成した（大会プログラム参照）

日時 一九八九年八月三十一日（木）  
場所 中央大学駿河台記念館五〇〇号室  
出席者 磯辺、柿崎、高山、松田、安原、若林、吉沢、  
渥美（事務局）

### 報告事項

#### 一、事務局

- (一) 故福武直会員への花輪代は、東北研究会、東京研究会の席で会員に呼びかけ、会員の賛同をえて計一万六千円を葬儀委員会に送金した。
- (二) 会員名簿を作成中で大会までに配布する予定である。

#### 二、編集委員会

大会までに農文協から出版される予定である。

### 議題

#### 一、第三七回大会について

- (一) 大会への会員参加状況について、大会事務局より約七〇名に達する状況と報告があり、大会参加の確認、交通、会場案内、宿泊場所案内など、大会事務局で資料を作成して、「研究通信」一五八号に同封する。
- (二) 大会報告申込者、自由報告七名、課題報告三名の報告題名、

ドイツ日本研究所からの「研究プロジェクトへの協力依頼」（八月一〇日）については、村研としては該当しないが、村研会員の協力は可能なので、来る第三七回大会の席で、出席予定の、メルハルト氏（ドイツ日本研究所スタッフ）から説明をしてもらう。

